



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2014.5月号

こどもフェスタ 2014

□会場：平塚市博物館

GWの最終日、親子で楽しめるイベントを盛りだくさんに用意して、皆さまのご来館をお待ちしています。



古代生活体験「火起こし」



洗たく板でお洗たく



プチ化石実物図鑑づくり

イベント名	内容	開催時間	会場
こどもフェスタクイズ 2014	館内を回りクイズに答えます。	10:00 ~ 15:00	常設展示室
古代生活体験「火起こし」	マイギリやモミギリを使って、縄文時代の火起こしに挑戦します。	10:00 ~ 12:00	屋外展示場 講堂
縄ない体験	稲ワラをよって縄づくりに挑戦します。	10:00 ~ 12:00	屋外展示場
洗たく板でお洗たく (雨天中止)	洗たく板で汚れものをこすり落とします。汚れものの持ち込み大歓迎。	10:00 ~ 12:00	屋外展示場
むかしのアイロン体験 (雨天中止)	火のしと炭火アイロンで、洗たく物のしわを伸ばします。	13:00 ~ 15:00	屋外展示場
むかしのこども遊び	竹馬、竹鉄砲、まりつき、お手玉、草笛などで遊びます。	13:00 ~ 15:00	屋外展示場
はやしたいこ体験(雨天中止)	個人やグループによる飛び入り演奏も歓迎します。	14:00 ~ 16:30	中庭
民家で紙芝居	相模の家で紙芝居を演じます。	15:30 ~ 16:00	相模の家
どんぐりクラフトづくり	ドングリでタヌキ、コマ、ヤジロベエなどを作ります。各回とも材料がなくなり次第、終了します。	10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 15:00	講堂
鳥のステンシルカードで遊ぼう	はく製を見ながら色をつけます。	13:00 ~ 16:00	講堂
おいしく学ぶキッチン火山実験	ココアやチョコを使って火山実験をします。先着 45 名で、9 時から受付ます。料金は 200 円です。	10:00 ~ 12:00	科学教室
小さいけど偉大な プチ化石実物図鑑づくり	丹沢産の有孔虫化石を含む石灰岩で実物標本を作ります。先着 45 名、12 時から受付ます。料金は 100 円です。	13:00 ~ 16:00	科学教室
プラネタリウム こどもフェスタ・スペシャル	子ども向けにその日の夜の星空や星座についてプラネタリウムで紹介します。毎回、内容が変わるかも!?	10:00 ~ 10:30 11:00 ~ 11:30 13:00 ~ 13:30 14:00 ~ 14:30 15:00 ~ 15:30 16:00 ~ 16:30	プラネタリウム 室
太陽黒点を見よう(雨天時中止)	望遠鏡で太陽を投影して黒点を観察します。	10:00 ~ 12:00	屋上
博物館ぶたいうら たんけんツアー	収蔵室などのバックヤードを学芸員が案内します。	11:00 ~ 11:30 14:30 ~ 15:00	館内
特別展展示解説	特別展の内容を解説します。	12:45 ~ 13:45	特別展示室

5月の寄贈品コーナー 新着資料展—民俗部門—

5月1日(火)～6月1日(日)

博物館の民俗部門が平成25年度に受け入れた新着資料は20件135点で、そのすべてが市民の皆さまからの寄贈によります。例年より受入件数・点数ともに少なめですが、この中から主だった資料を展示・紹介いたします。



ろざししゅう
紹刺しの刺繍

終戦直後に大磯の別荘へ奉公していた寄贈者が、別荘の奥様から結婚祝いにいただいた黒縹子の帯で、紹刺しの刺繍が施されていました。のちに切って壁掛けにつくりかえています。

(大磯 片倉かずこ氏 寄贈)



シンガー製の手回しミシン

明治生まれの祖母から孫へと三代にわたって使用されました。Y4542726のシリアルナンバーから、1927年(昭和2年)にスコットランドの工場で製造されたものであることがわかります。

(平塚 阿久津泰世氏 寄贈)



昭和30年代の七夕まつり

昭和30年代の七夕まつりの写真37点が寄贈されました。七夕の古写真からは当時の世相をうかがい知ることができます。

(夕陽ヶ丘 石坂勝氏 寄贈)

館長の星空解説 ... 「いつもの星空」

見上げればいつもあるのに、決してとどかない...

そんな星空をもっと身近にする、澤村館長の私的星空案内＝プラネタリウム投影です。

夏、秋、冬、春に一度ずつ実施して、その日の星空の解説と、季節の話題をお届けします。今回は七夕など夏の話。

あのプラネタリウム解説、あのギャグ(本人はそれが本領ではないと主張しています)をお楽しみください。

期 日：6月1日(日)、9月13日(土)

12月28日(日)、3月22日(日)

時 間：午後3時30分

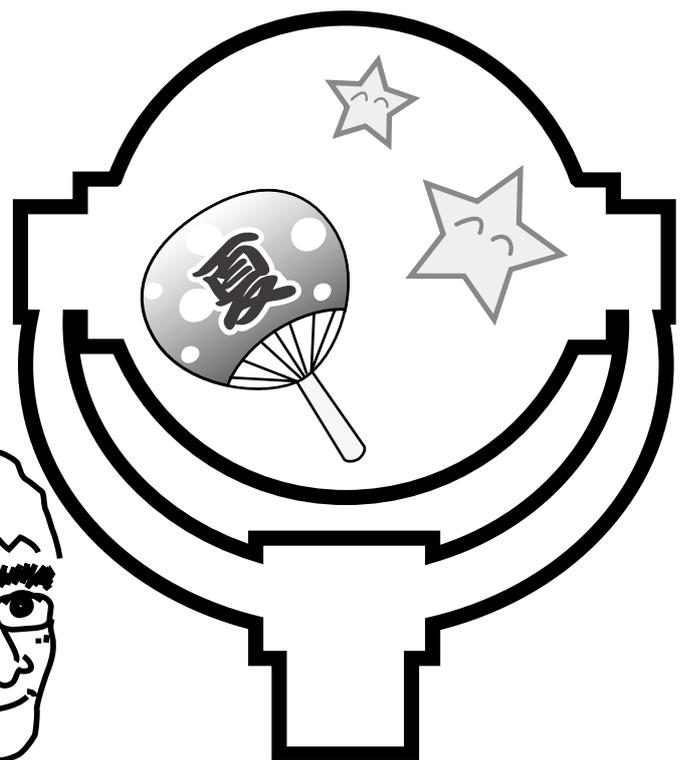
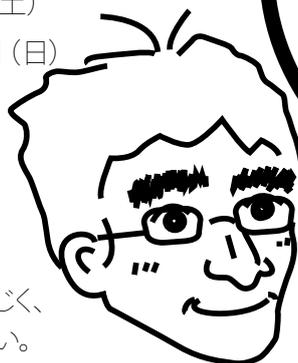
(50分間)

観覧料：200円

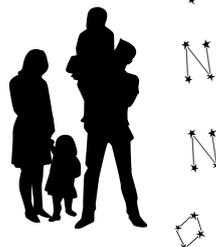
(18歳未満・65歳以上無料)

場 所：プラネタリウム室

*通常のプラネタリウム投影と同じく、受付で観覧券をお求めください。



Hi A A T S U K A S H I A A K U B U T S U K A
親子ほしぞらタイムがはじまります!
 5月10日(土)からプラネタリウム幼児投影「ちきゅうをさがせ」(未就学児向け)がはじまります。7月12日(土)までの毎週土曜日(6月7日を除く)は、「親子ほしぞらタイム」と銘打って、小学生以下のお子さんをお連れのお母さんお父さんの幼児投影観覧料を無料とします!幼児投影はお話したり泣いてしまったりしても大丈夫☆ぜひ、この機会に親子でプラネタリウムを楽しんでみませんか!?



宇宙開発連続講座

今年の12月には、いよいよ「はやぶさ2」の打ち上げがあります。海外では、史上初めての彗星着陸や、宇宙輸送の革命となるロケットの再使用実験も行われます。活気づく宇宙開発の現状や、平塚のロケットの歴史を学芸員がお伝えします。

- 第2回「世界のロケット開発」 5月3日(土) 午後3時30分～午後5時 場所: 博物館3階プラネタリウム室
世界各国のロケット史を貴重な映像で振り返ります。
- 第3回「平塚のロケット開発」 5月11日(日) 午後3時30分～午後5時 場所: 博物館3階プラネタリウム室
東海大学の学生さんに、開発中のハイブリッドロケットについて紹介していただきます。
- 第4回「ロケットの設計」 5月25日(日) 午後3時30分～午後5時 場所: 博物館1階講堂 持ち物: 電卓
ロケットの計算尺とデルタVマップを使ってあなただけのミッションを設計します。
- 第5回「宇宙をかき乱すべきか?」 5月31日(日) 午後3時30分～午後5時 場所: 博物館3階プラネタリウム室
私たちはなぜ宇宙を目指すのでしょうか。宇宙開発の意義を考えます。

「春の自然観察さんぽ会」

～博物館周辺の生きものを観察します～

日時: 5月10日(土) 午後1時30分～午後3時
 場所: 博物館受付集合 参加: 自由

博物館資料のくん蒸作業のため休館します 休館期間:6月2日(月)～6月13日(金)



地域資料が保管される
 収蔵室(第2収蔵室)

博物館は地域のアルバムともいえます。博物館が所蔵する資料は、いわば家族にとっての家族写真であり、地域の記憶を伝え、地域のこれからを考えるための大切な財産です。この資料を虫やカビの害から守るために、必要に応じて「くん蒸」という作業を行なっています。資料に対しては影響の少ない薬剤によって、殺虫殺菌処理をするものです。

これにともない、6月2日(月)から13日(金)の期間を休館とさせていただきます。休館中、館内への立入はできませんが、電話やメールでのお問い合わせには応じることができます。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。



5月

1	木	展示解説ボランティア	講堂	情報コーナー「平塚の学生ロケット」(5/5/11) 春期特別展(3/15/5/11) プラネタリウム「火星最前線」(4/12/6/1) ポスト特別展「水と生きる里 金目の風土とその魅力」(5/17/5)
2	金	聞き書きの会	特別研究室	
3	土	古文書講読会	講堂	
4	日	お囃子研究会	講堂	
5	月	◎宇宙開発連続講座	プラネタリウム室 ☆	
6	火	天体観覧会(流星分科会)	科学教室 ☆	
7	水	◎子どもフェスタ	全館 ☆	
8	木	古代生活実験室	科学教室	
9	金	石仏を調べる会	特別研究室	
10	土	古文書講読会	講堂	
11	日	東国史跡踏査団	野外・講堂 ☆	
12	月	◎天体観覧会	講堂・屋上 ☆	
13	火	◎春の自然観察さんぽ会	野外 ☆	
14	水	◎宇宙開発連続講座	プラネタリウム室 ☆	
15	木	休館日		
16	金	展示解説ボランティア	講堂	
17	土	古文書講読会	講堂 ☆	
18	日	お囃子研究会	講堂 ☆	
19	月	平塚の古代を学ぶ会	野外・科学教室 ☆	
20	火	◎ろばたばなし	相模の家 ☆	
21	水	◎星空と音楽の夕べ	プラネタリウム室 ☆	
22	木	天体観覧会勉強会	講堂 ☆	
23	金	休館日		
24	土	天体観覧会(太陽勉強会)	特別研究室	
25	日	民俗探訪会	港地区	
26	月	裏打ちの会	科学教室	
27	火	石仏を調べる会	特別研究室	
28	水	古文書講読会	講堂	
29	木	◎星を見る会	科学教室・屋上 ☆	
30	金	地域史研究ゼミ	特別研究室 ☆	
31	土	◎自然教室	野外 ☆	
1	日	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室 ☆	
2	月	相模川の生い立ちを探る会	井ノ口(雨:科学教室) ☆	
3	火	◎星まつりを調べる会	野外 ☆	
4	水	◎宇宙開発連続講座	講堂 ☆	
5	木	休館日		
6	金	聞き書きの会	特別研究室	
7	土	お囃子研究会	講堂	
8	日	◎宇宙開発連続講座	講堂 ☆	
9	月	天体観覧会	講堂	

【春期特別展と関連行事】

◎春期特別展「水と生きる里 金目の風土とその魅力」

会期:5月11日(日)まで 会場:特別展示室

◎特別展展示解説

日時:5月6日(火)午後0時45分~午後1時45分

場所:特別展示室 参加:自由

【プラネタリウム】 観覧料:200円(18歳未満・65歳以上無料)

☆プラネタリウム一般向け番組「火星最前線」

投影日:6月1日(日)までの土・日曜日

時間:午前11時、午後2時 ※5月10日(土)以降の土曜日11時を除く

☆星空と音楽の夕べ 投影日:5月18日(日)午後4時

☆館長の星空解説 いつもの星空 投影日:6月1日(日)午後3時30分

☆プラネタリウム幼児向け投影「ちきゅうをさがせ」(未就学児向け)

内容:ポコポコ星の科学者が太陽系の地球という星をさがしに出発!

はたして、地球はみつかるのでしょうか?

投影日:5月10日(土)~7月12日(土)の土曜日午前11時

親子ほしぞらタイムを実施!詳しくはP3参照。

6月

1	日	◎館長の星空解説 いつもの星空	プラネタリウム室 ☆	プラネタリウム一般投影「太陽と星の動き」(6/14/7/13) 寄贈品コーナー「天体観覧会30年」(6/14/7/13) ポスト特別展「水と生きる里 金目の風土とその魅力」
2	月	燻蒸休館		
3	火	燻蒸休館		
4	水	燻蒸休館		
5	木	燻蒸休館		
6	金	燻蒸休館		
7	土	燻蒸休館		
8	日	燻蒸休館		
9	月	燻蒸休館		
10	火	燻蒸休館		
11	水	燻蒸休館		
12	木	燻蒸休館		
13	金	石仏を調べる会	野外	
14	土	燻蒸休館	☆	
15	日	平塚の古代を学ぶ会	科学教室 ☆	
16	月	◎ろばたばなし	相模の家 ☆	
17	火	◎星空と音楽の夕べ	プラネタリウム室 ☆	
18	水	休館日		
19	木	天体観覧会(太陽勉強会)	特別研究室	
20	金	裏打ちの会	科学教室	
21	土	民俗探訪会	特別研究室	
22	日	古代生活実験室	科学教室	
23	月	展示解説ボランティア	講堂	
24	火	古文書講読会	講堂 ☆	
25	水	東国史跡踏査団	講堂 ☆	
26	木	◎星まつりを調べる会	科学教室 ☆	
27	金	地域史研究ゼミ	特別研究室 ☆	
28	土	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室 ☆	
29	日	◎相模川の生い立ちを探る会	科学教室 ☆	
30	月	休館日		
1	日	燻蒸休館		
2	月	燻蒸休館		
3	火	燻蒸休館		
4	水	燻蒸休館		
5	木	燻蒸休館		
6	金	燻蒸休館		
7	土	燻蒸休館		
8	日	燻蒸休館		
9	月	燻蒸休館		
10	火	燻蒸休館		
11	水	燻蒸休館		
12	木	燻蒸休館		
13	金	石仏を調べる会	特別研究室	
14	土	古文書講読会	講堂	
15	日	◎地球科学講座	講堂 ☆	
16	月	◎お囃子研究会	講堂 ☆	
17	火	◎スターウォッチング入門講座	講堂 ☆	
18	水	休館日		

☆:プラネタリウム投影日 ○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

【寄贈品コーナー】

◎「新着資料展2」 会場:1階寄贈品コーナー

会期:6月1日(日)まで

【情報コーナー】

◎「平塚の学生ロケット開発」 会場:2階情報コーナー

会期:5月11日(日)まで

【申し込み制の行事】

◎自然教室

日時:5月24日(土)午後1時~3時 場所:平塚海岸

申込:往復はがき(104円)に住所・氏名・電話番号を記入し、

5月13日(火)までに申込(消印有効)

定員:15人(多数の場合は抽選)。小学生は保護者同伴のこと。

【自由参加の行事】

◎ろばたばなし

内容:民家のいろいろばたで昔話を語ります。

日時:5月18日(日)(1)午後1時20分 (2)午後3時

場所:1階「相模の家」参加:自由

◎春の自然観察さんぽ会

内容:博物館周辺の生きものを観察します。

日時:5月10日(土)午後1時30分~午後3時

場所:博物館受付集合 参加:自由

◎星を見る会「水星を見つけよう」

内容:なかなか見ることができない水星の観察に挑戦します。

日時:5月23日(金)午後7時~午後8時30分

場所:1階科学教室・屋上 参加:自由

あなたと博物館 42巻2号 通算449号 発行 平塚市博物館 2200

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/